

# 春日神社能面の科学的調査の報告

～ X線CT調査を中心に～

関市春日神社（南春日町）には、室町時代から江戸時代にかけての能・狂言に使う面や装束が多く残り、国の重要文化財に指定されています。

今回は、東京国立博物館でCTスキャンなどの科学的調査を行った能面の調査成果について、同博物館の浅見龍介さんにお話しいただきます。

## <開催概要>

日時：令和3年11月14日（日）

午後1時30分～3時30分（休憩含む）

会場：わかかさ・プラザ 学習情報館 多目的ホール

定員：120人（無料・事前申込制）

10月11日(月)から電話申込（45-0500）



講師 浅見 龍介 さん

## <講師プロフィール>

関市春日神社文化財詳細調査「能狂言面」調査担当  
東京国立博物館学芸企画部長

